



2022年9月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2022年8月9日

上場会社名 IMV株式会社

上場取引所 東

コード番号 7760 URL <http://www.imv.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小嶋 淳平

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経営企画本部長 (氏名) 岡本 裕司

TEL 06-6478-2565

四半期報告書提出予定日 2022年8月9日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2022年9月期第3四半期の連結業績(2021年10月1日～2022年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年9月期第3四半期	8,113	0.7	446	45.1	818	22.7	703	4.6
2021年9月期第3四半期	8,167	0.9	814	706.0	1,058	610.5	736	754.4

(注) 包括利益 2022年9月期第3四半期 581百万円 (23.8%) 2021年9月期第3四半期 762百万円 (588.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年9月期第3四半期	43.15	
2021年9月期第3四半期	45.21	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年9月期第3四半期	16,139	7,910	49.0
2021年9月期	17,121	7,529	43.9

(参考) 自己資本 2022年9月期第3四半期 7,910百万円 2021年9月期 7,514百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年9月期		0.00		10.00	10.00
2022年9月期		0.00			
2022年9月期(予想)				10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2022年9月期の連結業績予想(2021年10月1日～2022年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,500	8.0	1,150	7.8	1,250	4.6	900	3.9	55.23

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2022年9月期3Q	16,957,016 株	2021年9月期	16,957,016 株
期末自己株式数	2022年9月期3Q	663,484 株	2021年9月期	663,484 株
期中平均株式数(四半期累計)	2022年9月期3Q	16,293,532 株	2021年9月期3Q	16,293,564 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) COVID-19の影響軽減の当社の取り組み	3
(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
3. その他	9
生産、受注及び販売の状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の感染拡大や半導体供給遅れによる電子部品の不足という懸念材料に加え、ロシアによるウクライナ侵攻とこれに対する各国政府による経済制裁に伴うエネルギー価格の高騰により、これまでも増して先行き不透明な状態が続いております。しかしながら、脱炭素化に向けた世界的な流れは持続しており、今後も自動車の電動化が加速すると同時に、電気自動車向け部品やバッテリー等の市場においては、設備投資環境が堅調に推移すると予想しております。

このような環境下、当社グループは、企業理念である” Secure the Future ～未来の安全・安心のために～ ” に則り「単なるモノ売りビジネスからの脱却」を基本方針として、当連結会計年度を初年度とする中期経営計画を公表いたしました。社会変化に対応しつつ持続的に成長していくため、お客様の潜在的なニーズを理解して新たな価値の創造を実現させるべく各種方策に取り組み、中期経営計画の最終年度となる2024年9月期には売上高146億円、営業利益15億円の達成を目指しております。

当第3四半期連結累計期間における経営成績は以下のとおりです。

売上高はメジャリングシステムの伸び悩みにより、前年同期を53百万円下回る8,113百万円となりました。利益面では、当第3四半期連結累計期間の減収効果に加え、研究開発費の増加や営業活動再開に伴う経費の先行発生に加えて、運送費用の世界的な高騰等に伴い営業利益が446百万円（前年同期比367百万円減）、経常利益が818百万円（前年同期比240百万円減）となり、さらに親会社株主に帰属する四半期純利益は703百万円（前年同期比33百万円減）となりました。

品目別の営業の概況は次のとおりであります。

① 振動シミュレーションシステム

海外市場におきましては、中国、欧州及び米国における電気自動車向け大型案件に恵まれました。また、サービス部門におきましては、アンプ更新やオーバーホール需要が旺盛であり前年同期を上回りました。しかしながら、国内市場におきましては、自動車関連向け省エネ型振動シミュレーションシステムの売上が堅調に推移したものの、前年同期に航空宇宙及び原子力発電所向け大型案件が計上された反動により減収となりました。

以上の結果、この品目の売上高は5,823百万円（前年同期比102百万円減）となりました。

② テスト&ソリューションサービス

国内市場におきまして、前年同期はCOVID-19の感染拡大に伴う経済活動の制限による受託試験の延期などにより低迷しましたが、当第3四半期連結累計期間において電気自動車向け部品やバッテリー試験を中心に回復がみられ、これらに加えて、日本高度信頼性評価試験センター（e-TCJ）におけるEMC試験や環境試験も伸長しました。

以上の結果、この品目の売上高は1,660百万円（前年同期比262百万円増）となりました。

③ メジャリングシステム

国内市場におきましては、原子力発電所向け振動監視装置の更新時期が一区切り着いたことに加え、電子部品類の供給不足や各種プラント向け振動計測装置の販売が伸び悩んだことから前年同期を下回りました。さらに海外市場におきましては、COVID-19による影響で主力であるフィリピン向け地震監視装置の販売が伸び悩み、前年同期を下回りました。

以上の結果、この品目の売上高は629百万円（前年同期比213百万円減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産は、前連結会計年度末と比べ982百万円減少し、16,139百万円となりました。流動資産は、棚卸資産が520百万円増加しましたが、現預金が599百万円減少、営業債権が721百万円減少したことから前連結会計年度末と比べ749百万円減少し、10,523百万円となりました。固定資産は、投資有価証券が126百万円減少したことにより前連結会計年度末と比べ233百万円減少し、5,616百万円となりました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末と比べ1,362百万円減少し、8,228百万円となりました。流動負債は、未払法人税等が396百万円減少したことから前連結会計年度末と比べ497百万円減少し、6,911百万円となりました。固定負債は、長期借入金が859百万円減少したことから前連結会計年度末と比べ865百万円減少し、1,317百万円となりました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、利益剰余金が542百万円増加したことから、前連結会計年度末と比べ380百万円増加し、7,910百万円となりました。この結果、自己資本比率は前連結会計年度末と比べ5.1ポイント増加し49.0%となりました。

(3) COVID-19の影響軽減の当社の取り組み

当社は、COVID-19の感染拡大に伴う様々な問題に対処するため、経営企画本部を主管に社内外の専門家の支援のもと、様々な対策を講じております。具体的には、COVID-19流行拡大に対する従業員向けガイダンスの策定、ワクチン接種への対応、必須業務における感染対策の強化を行っています。

また、従業員の安全を確保する措置として、在宅勤務ポリシーの適用を継続し、IT技術によりこれを支援しています。また、当社のCOVID-19収束後の職場戦略においては、在宅勤務を前提にペーパーレス化を推進するなどを通じて、最適な職場環境を構築および導入できるようにしてまいります。

さらに、WEB会議システムを活用したお客様とのミーティングを推奨し、受託試験における試験動画のリモート提供などを通じて、当社従業員のみならずお客様の安全を確保するための措置を実施しております。

今後の状況については引き続き注視していくものの、不要不急の移動や大規模な集会の開催や参加については今後新たな方針が示されるまで引き続き制限してまいります。

(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点における受注残高等を総合的に勘案した結果、2022年11月12日公表の業績予想に変更はありません。しかしながら、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績は期ずれ等を含む様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

今後の状況については引き続き精査し、業績予想の修正が必要であると判断した場合には、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,883,973	3,284,454
受取手形及び売掛金	3,257,285	2,523,763
電子記録債権	845,584	857,412
製品	732,895	587,042
仕掛品	1,568,050	2,105,839
原材料	769,787	898,273
その他	219,661	271,690
貸倒引当金	△5,015	△5,412
流動資産合計	11,272,223	10,523,064
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,349,397	2,233,688
土地	1,935,656	1,935,656
その他（純額）	839,264	812,754
有形固定資産合計	5,124,318	4,982,099
無形固定資産		
ソフトウェア	53,370	68,841
その他	20,316	4,420
無形固定資産合計	73,687	73,262
投資その他の資産	651,545	560,920
固定資産合計	5,849,552	5,616,281
資産合計	17,121,775	16,139,346
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,216,096	1,030,659
電子記録債務	868,991	866,566
短期借入金	2,270,003	2,270,000
1年内返済予定の長期借入金	1,027,885	1,229,272
未払金	398,015	341,553
未払費用	424,160	394,510
未払法人税等	441,278	44,576
未払消費税等	85,758	10,742
製品保証引当金	46,000	32,000
株式報酬引当金	—	10,056
その他	629,998	681,135
流動負債合計	7,408,187	6,911,071
固定負債		
長期借入金	1,909,643	1,050,348
長期末払金	187,080	175,529
資産除去債務	48,147	50,039
その他	38,844	41,942
固定負債合計	2,183,715	1,317,859
負債合計	9,591,902	8,228,931

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	464,817	464,817
資本剰余金	554,974	536,563
利益剰余金	6,523,565	7,066,310
自己株式	△143,762	△143,762
株主資本合計	7,399,594	7,923,928
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	98,338	15,299
為替換算調整勘定	16,382	△28,814
その他の包括利益累計額合計	114,720	△13,514
非支配株主持分	15,556	—
純資産合計	7,529,872	7,910,414
負債純資産合計	17,121,775	16,139,346

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2020年10月1日 至2021年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自2021年10月1日 至2022年6月30日)
売上高	8,167,711	8,113,904
売上原価	5,575,234	5,455,148
売上総利益	2,592,476	2,658,755
販売費及び一般管理費	1,777,780	2,211,876
営業利益	814,695	446,879
営業外収益		
受取利息	711	172
受取配当金	2,394	4,310
為替差益	158,010	373,729
受取賃貸料	30,463	6,744
助成金収入	52,309	—
セミナー収入	7,402	7,477
雑収入	22,543	6,223
営業外収益合計	273,835	398,658
営業外費用		
支払利息	18,654	15,232
セミナー費用	7,208	6,496
雑損失	4,191	5,379
営業外費用合計	30,055	27,108
経常利益	1,058,475	818,429
特別利益		
投資有価証券売却益	—	82,605
子会社株式売却益	—	38,194
特別利益合計	—	120,799
特別損失		
固定資産除却損	724	64
特別損失合計	724	64
税金等調整前四半期純利益	1,057,751	939,164
法人税、住民税及び事業税	347,684	244,212
法人税等調整額	△28,834	△12,931
法人税等合計	318,850	231,281
四半期純利益	738,901	707,883
非支配株主に帰属する四半期純利益	2,257	4,765
親会社株主に帰属する四半期純利益	736,643	703,117

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年10月1日 至 2021年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年10月1日 至 2022年6月30日)
四半期純利益	738,901	707,883
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	26,729	△83,039
為替換算調整勘定	△3,029	△43,628
その他の包括利益合計	23,700	△126,667
四半期包括利益	762,601	581,215
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	763,050	574,881
非支配株主に係る四半期包括利益	△448	6,334

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

3. その他

生産、受注及び販売の状況

(生産実績)

品目	期別 前第3四半期連結累計期間 (自 2020年10月1日 至 2021年6月30日)		期別 当第3四半期連結累計期間 (自 2021年10月1日 至 2022年6月30日)		前期比(%)
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	
振動シミュレーションシステム	6,044,514	72.8	5,528,615	70.7	91.5
テスト&ソリューションサービス	1,401,039	16.9	1,664,356	21.3	118.8
メジャリングシステム	860,918	10.3	628,445	8.0	73.0
計	8,306,471	100.0	7,821,416	100.0	94.2

(受注高実績)

品目	期別 前第3四半期連結累計期間 (自 2020年10月1日 至 2021年6月30日)		期別 当第3四半期連結累計期間 (自 2021年10月1日 至 2022年6月30日)		前期比(%)
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	
振動シミュレーションシステム	6,025,179	72.3	7,160,411	73.9	118.8
テスト&ソリューションサービス	1,490,569	17.9	1,747,919	18.0	117.3
メジャリングシステム	821,867	9.8	783,168	8.1	95.3
計	8,337,616	100.0	9,691,498	100.0	116.2

(受注残高)

品目	期別 前第3四半期連結累計期間 (自 2020年10月1日 至 2021年6月30日)		期別 当第3四半期連結累計期間 (自 2021年10月1日 至 2022年6月30日)		前期比(%)
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	
振動シミュレーションシステム	3,732,713	85.5	4,985,661	86.7	133.6
テスト&ソリューションサービス	361,646	8.3	393,994	6.9	108.9
メジャリングシステム	271,079	6.2	367,565	6.4	135.6
計	4,365,439	100.0	5,747,221	100.0	131.7

(販売実績)

品目	期別 前第3四半期連結累計期間 (自 2020年10月1日 至 2021年6月30日)		期別 当第3四半期連結累計期間 (自 2021年10月1日 至 2022年6月30日)		前期比(%)
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	
振動シミュレーションシステム	5,926,224	72.6	5,823,285	71.8	98.3
テスト&ソリューションサービス	1,397,785	17.1	1,660,648	20.5	118.8
メジャリングシステム	843,700	10.3	629,970	7.7	74.7
計	8,167,711	100.0	8,113,904	100.0	99.3